



展示の様子



安曇野市の将来像を発表



市歌の斉唱



式典の様子

ふるさとと共に歩んだ10歳の節目 市内の小学4年生 「1／2 成人式」

市

制施行10周年に合わせ、本年度市内で10歳を迎える小学4年生を対象とした「1／2成人式」が10月21日、穂高会館で行われました。当日は、市内の小学校の4年生約900人が出席。保護者約500人も来場し、10歳の節目を共に祝いました。

この催しは、市制施行10周年記念事業として、未来を担う子どもたちが節目の年に一堂に会し、郷土への愛着や市の一体感を深めるために行ったものです。

当日は、安曇野市の将来像をクラスごとに発表するビデオが上映されたほか、本年度制定された市歌を全員で斉唱しました。

宮澤市長はいさつで「皆さんで考えた未来の安曇野市の実現を目標に、若い力を発揮して欲しい」と呼び掛けました。

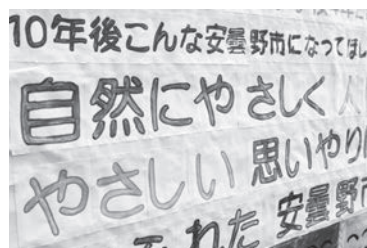
記念講演では、ロケットや人工衛星の開発などに取り組む(株)植松電機（北海道赤平市）の植松努さ

んが「夢を叶えるために」と題して講演しました。

式典の最後には、児童の皆さん一人ひとりが10年後の自分に宛てた手紙を納めた、ロケット型のタイムカプセルが披露されました。

子どもたちが考える 10年後の安曇野市 ビデオや模造紙で発表

各クラスで考えた「安曇野市の将来像」には、「自然にやさしい」、「人にやさしい」、「平和であって欲しい」、「水族館があるまち」といった想いが込められていました。また、会場には、発表内容をまとめた模造紙も展示され、イラストなどで10年後の安曇野市を表現していました。



10年後の安曇野市を表現

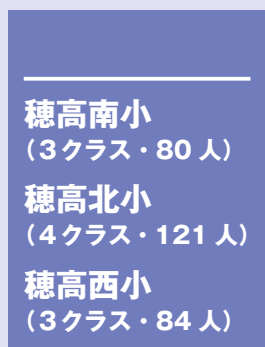


笑顔のイラスト

穂高北小



穂高南小



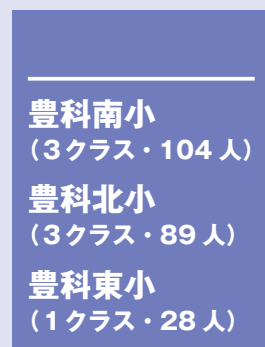
穂高南小
(3クラス・80人)
穂高北小
(4クラス・121人)
穂高西小
(3クラス・84人)

穂高西小



(次ページへ続く)

豊科南小

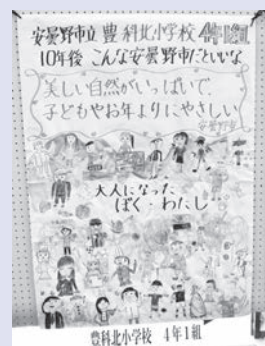


豊科南小
(3クラス・104人)
豊科北小
(3クラス・89人)
豊科東小
(1クラス・28人)

豊科東小



豊科北小



子どもたちが描く
 10年後の安曇野市
 市立小学校の4年生（30クラス、868人）がクラスごとに考えた、安曇野市の将来像を紹介します。なお、11月27日（金）から市役所1階東側ロビーで展示する予定です。